

おいしさを笑顔に

KIRIN

キリンビバレッジ株式会社 商品開発研究所 健康づくりに対する取り組みについて

1. 事業場の概要

キリンビバレッジ株式会社 商品開発研究所はキリンビール株式会社 横浜工場内(神奈川県横浜市鶴見区生麦)に位置し、約 2,392 m²の事業場に従業員 58 名(2012 年 12 月末現在)が就業しています。

主な業務としては、キリンビバレッジ株式会社の国内清涼飲料の商品開発を行うとともに、海外グループ各社の潤滑な商品開発戦略実現のため、処方開発のための情報提供・技術支援を行っています。



【事業場 外観】

2. 健康づくりに対する具体的な取り組み

健康管理

(1) 健康診断

9 月に定期健康診断を実施しています。定期健康診断における有所見者に対しては、産業医に診断結果を確認してもらい、産業医の判断で再検査が必要となった場合は再検査受診のアフターフォローを行っています。その際には再検査受診対象者が再検査を受診するまで事務局より受診を促し、検査結果の放置を回避するといった取り組みも行っています。

(2) 特定保健指導

定期健康診断結果を踏まえて特定保健指導該当となった従業員については、特定保健指導を実施しています。実施にあたっては、スムーズ且つ漏れなく指導が行えるよう、事務局、キリンビール健康保健組合、特定保健指導実施業者の 3 者で連携を取るようになっています。

(3) 口腔保健指導

2 月には口腔保健指導を実施しております。当指導では口腔内の清掃を実施し、口腔内環境を健全に保つための方法(正しい歯磨きの仕方等)について従業員教育を行っています。



【口腔保健指導の様子】

(4) メンタルヘルス

外部システム（EAP：従業員支援プログラム）の活用

毎年5月に、従業員全員がWeb上で「こころの健康診断」を受診します。テスト後には、現在の心の健康状態（ストレス度）やストレス改善策などがフィードバックされます。また外部EAPシステムには「相談窓口」があり、1年を通して様々な悩み事を相談できます。

面談の実施

従業員全員の勤怠時間を事務局にて月々分析し、長時間労働、深夜業・休日出勤等の多い従業員については、個別に面談を実施し状況把握を行い、改善に向けた取り組みを実施しています。

講習会による学習

7月に神奈川産業保健推進センターから指導員を招聘した独自のセルフケア研修、更に本社人事部主催によるラインケアに関する講習会を実施し、従業員の理解促進を図りました。



【メンタルヘルス講習会の様子】

健康教育

(1) 健康づくり講習会

9月に実施する定期健康診断の重要性と診断結果を正しく確認出来る知識の習得を目的に、8月に神奈川産業保健推進センター特別相談員を講師に迎え、『健康診断の重要性と結果の見かた』をテーマに講習会を実施しました。

(2) 厚生施設の活用

麒麟ビール株式会社 横浜工場の厚生施設（テニス・フットサルコート、体育設備・ジム器具）を活用し、従業員の運動不足解消、健康増進を図っています。



【体育館利用の様子】



【テニスコート利用の様子】

(3) 健康づくりに資するイベント（麒麟ビール株式会社横浜工場主催の環境施策への参加）

地域貢献と健康づくりの両面から、「水源の森作り（4月、11月）」「中華街クリーンアップ作戦（5月、10月）」「鶴見川クリーンアップ作戦（6月）」等のボランティア活動への積極的な参加を推奨しています。

(4) 適正飲酒の徹底

キリングroup全体で重要課題として取り組んでいる適正飲酒の徹底に関し、特に最も注意すべき年末年始前(11月~12月)に、全従業員に向け啓発・自己学習用小冊子の配布とgroup共通学習・啓発用DVDを併用した集合学習による啓発活動を実施しております。

快適職場

(1) インフルエンザ対策

インフルエンザ対策として以下3項目を実施しました。

・加湿器の設置

事務所内に加湿器を設置し、乾燥を防止しました。(加湿器の稼働は冬場のみ)

・うがい薬の備置

うがい薬を事務所内流し台に備置し、うがいを励行し予防を図りました。(冬場のみ)

尚、手洗いは基本対応として消毒液を洗面台へ備置し、通年で徹底しています。

・予防接種機会の提供

産業医を介し、事業場内で業務時間中に予防接種を受ける機会を従業員へ提供しました。

(予防接種の接種日はインフルエンザ流行前に設定しています。)

(2) 熱中症対策

熱中症対策として以下3項目を実施しております。

・熱中症予防教育の実施

7月に熱中症予防に関する教育資料を活用し、全従業員に対して熱中症予防に関する教育を行っております。

・設備・備品対応

夏場の省エネ対策実施時に作業環境が悪化することが想定される職場に対し、窓への遮熱フィルム貼付の設備対応を行い、リスク軽減を図っております。

・節電と熱中症対策のバランス調整

クールビズ実施による事務所内での軽装許可に加え、複数箇所に温度計を設置、WBGT値を意識しながら、こまめな空調稼働を行っております。

以上